

令和4年度  
社会福祉法人 伸生福社会防災計画  
(一部抜粋)

令和4年4月策定

## はじめに

全国各地で火災・地震・津波・暴風・豪雨等の災害が恒常的・頻発に発生している。

当法人においては、多くの高齢者等が利用されている社会福祉施設であり、一旦災害が発生すると、災害弱者である高齢者等は甚大な被害を受けやすく、日頃からの各種災害に備える対策が何よりも不可欠である。

これら防災対策に当たっては、当施設の消防計画に基づく「火災対策編」、自然災害としての「風水害対策編」、そして「地震対策編」、加えて、南相馬市地域防計画に準じての「原発事故対策編」による4部構成で総合性を確保した防災計画である。また、新たなリスクへの備えも想定し、万が一災害が発生した場合でも、迅速に対応し被害を最小限に食い止め応急対策を盛り込んだ災害に強い施設づくりを創造し、施設内外の実情に即した4つの災害対策編として策定したものである。